

# エンジニア留学 Over View

## Basic

### week 1 ~ 3

- ・エンジニア留学説明
- ・WEBの仕組み
- ・HTML/CSS基礎
- ・Bootstrap
- ・サーバー知識
- ・PHP基礎
- ・データベース基礎
- ・企画力
- ・バージョン管理
- ・応用課題 (HTML+PHP+DB)



## Web

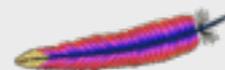
### week 4 ~ 6

- ・LAMP環境構築
- ・デバッグ手法
- ・Twitter風掲示板作成
- ・Webアプリケーション作成



### week 7 ~ 8

- ・フレームワーク基礎
- ・フレームワーク自作
- ・プロジェクト管理
- ・GitHub



### week 9 ~ 12

- ・サービス企画・開発
- ・チーム開発
- ・納品テスト
- ・本番環境運用



## iOS

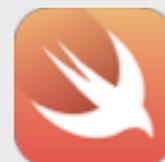
### week 4 ~ 6

- ・Swift基礎
- ・API、JSONとの連携
- ・デバッグ手法
- ・広告実装



### week 7 ~ 8

- ・ライブラリの実装
- ・プロジェクト管理
- ・GitHub
- ・サービス企画・開発



### week 9 ~ 12

- ・リッチUIの実装
- ・自作アプリ開発・リリース
- ・納品テスト
- ・アプリ申請



## 420時間コミット



入学時、420時間コミットという目標を宣言していただきます。これは3ヶ月コースの場合、1日5時間以上勉強する計算になります。（※留学期間によって目標学習時間は異なります。）平日1日3時間の講義のみではプログラミング学習時間が足りないため、自習を義務づけています。

## 学習カルテ



自身の学習時間を把握し可視化するため、毎日学習カルテをつけます。このカルテは、学習時間やテスト結果を記入すると自動的にステータスが変動し、レベルが上がる仕組みになっています。やればやるほど自分のステータスが上がっていくので、ゲーム感覚で学習することができます。

## Weekly exam



授業の理解度を深めるため、毎週復習テストを実施します。テストは授業のポイントやエンジニアとして知っておくべき知識をまとめた内容で構成されています。Webで回答後、すぐ結果が通知されて講師による解説が入るので、間違った所をその場でフォローすることができます。

## アンケート



隔週で生徒からアンケートを取り、すぐに集計と分析をして悪い所は即改善を、良い所は更に向上させるよう、講師間で常に情報を共有しながら授業サイクルを回しています。また授業のアンケートは5段階評価としており、2015年度の平均評価値は4.4と高い満足度を得ています。